

厚生労働省
群馬労働局発表
平成28年7月28日

【照会先】
群馬労働局労働基準部健康安全課
課長 齋田一行
主任産業安全専門官 長谷川隆雄
課長補佐 芳賀裕
(電話) 027-896-4736

平成28年上半期の労働災害が大幅に増加（速報値）

厚生労働省群馬労働局(局長 半田和彦)管内における平成28年上半期（1月から6月まで）の労働災害による休業4日以上¹の死傷者数（以下「死傷者数」という。）は1,045人で、前年同期に比べ201人増加（増加率23.8%）、死亡者数は6人で前年同期に比べ1人減少となっています。

1 労働災害の発生状況

平成28年1月から6月まで（上半期）の死傷者数は、1,045人、死亡者数は6人でした。死傷者数は前年同期に比べ201人増加しており、増加率は23.8%で、憂慮すべき状況となっています。

なお、四半期ごとの増減数を前年同期と比較すると、第1四半期（1月から3月）が153人増、第2四半期（4月から6月）が48人増となっています。

(1) 業種別

ア 死傷者数が多い業種

業種別	死傷者数	対前年増減数	増減率	全産業に占める割合	
製造業	(1) 352	(-1) 73	26.2%	33.7%	
食料品製造	100	17	20.5%	製造業 に 占める 割合	28.4%
化学工業	35	11	45.8%		9.9%
金属製品	59	18	43.9%		16.8%
輸送機械製造	48	12	33.3%		13.6%
建設業	(2) 97	(1) 5	5.4%	9.3%	
土木工事	36	14	63.6%	3.4%	
建築工事	46	-9	-16.4%	4.4%	
その他の建設	(2) 15	(1) 0	0.0%	1.5%	
運輸交通・貨物取扱業	(1) 148	(1) 26	21.3%	14.2%	
道路貨物運送	(1) 120	(1) 21	21.2%	11.5%	
商業	152	50	49.0%	14.5%	
小売業	123	45	57.7%	11.8%	
保健衛生業	76	(-1) 24	46.2%	7.3%	
社会福祉施設	54	(-1) 15	38.5%	5.2%	
その他	(2) 220	(-1) 23	11.7%	21.1%	
合計	(6) 1,045	(-1) 201	23.8%	100.0%	

※ ()内の数値は、死亡者数で内数。

全業種	1月	2月	3月	第1 四半期計	4月	5月	6月	第2 四半期計	計
H28年速報値	322	185	170	677	157	143	68	368	1,045
H27年速報値	174	172	178	524	117	116	87	320	844

(2) 事故の型別の状況

ア 全産業

業種	転倒	墜落・ 転落	はさまれ・ 巻き込まれ	動作の反動・ 無理な動作	切れ・ こすれ	交通事故 (道路)	飛来・ 落下	その他	合計
全産業	345	150	136	94	76	59	54	131	1,045
割合	33.0%	14.4%	13.0%	9.0%	7.3%	5.6%	5.2%	12.5%	100.0%
対前年増減数	142	13	-6	3	29	18	8	-6	201
対前年増減比	70.0%	9.5%	-4.2%	3.3%	61.7%	43.9%	17.4%	-4.4%	23.8%

転倒災害	(注)1月	2月	3月	第1 四半期計	4月	5月	6月	第2 四半期計	総計
H28年速報値	186	41	34	261	30	20	34	84	345
H27年速報値	17	28	46	91	36	28	48	112	203

(注) 1月のH28年とH27年の件数の相違は、H28年1月中旬に降雪があったことによるもの。

なお、平成28年1月の雪による転倒災害の件数は144件。

イ 死傷者数が多い業種

業種	転倒	墜落・ 転落	はさまれ・ 巻き込まれ	動作の反動・ 無理な動作	切れ・ こすれ	交通事故 (道路)	飛来・ 落下	その他	合計
製造業	112	25	79	32	36	0	25	43	352
割合	31.8%	7.1%	22.4%	9.1%	10.2%	0.0%	7.1%	12.2%	100.0%
対前年増減数	64	-4	-9	7	19	0	7	-11	73
対前年増減比	133.3%	-13.8%	-10.2%	28.0%	111.8%	--	38.9%	-20.4%	26.2%
建設業	13	31	15	8	8	3	9	10	97
割合	13.4%	32.0%	15.5%	8.2%	8.2%	3.1%	9.3%	10.3%	100.0%
対前年増減数	4	1	2	3	0	3	0	-8	5
対前年増減比	44.4%	3.3%	15.4%	60.0%	0.0%	300.0%	0.0%	-44.4%	5.4%
道路貨物運送	25	34	12	10	2	6	5	26	120
割合	20.8%	28.3%	10.0%	8.3%	1.7%	5.0%	4.2%	21.7%	100.0%
対前年増減数	4	2	-3	2	1	3	0	12	21
対前年増減比	19.0%	6.3%	-20.0%	25.0%	100.0%	100.0%	0.0%	85.7%	21.2%
小売業	48	13	5	9	14	20	4	10	123
割合	39.0%	10.6%	4.1%	7.3%	11.4%	16.3%	3.3%	8.1%	100.0%
対前年増減数	23	2	0	0	9	8	2	1	45
対前年増減比	92.0%	18.2%	0.0%	0.0%	180.0%	66.7%	100.0%	11.1%	57.7%
社会福祉施設	28	5	2	12	0	2	0	5	54
割合	51.9%	9.3%	3.7%	22.2%	0.0%	3.7%	0.0%	9.3%	100.0%
対前年増減数	11	3	2	-3	-1	2	-1	2	15
対前年増減比	64.7%	150.0%	200.0%	-20.0%	-100.0%	200.0%	-100.0%	66.7%	38.5%

(3) 年齢別の状況

ア 全産業

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
全産業	21	126	137	239	252	270	1,045
割合	2.0%	12.1%	13.1%	22.9%	24.1%	25.8%	100.0%
対前年増減数	3	21	-8	58	64	63	201
対前年増減比	16.7%	20.0%	-5.5%	32.0%	34.0%	30.4%	23.8%

イ 死傷者数が多い業種

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	
製造業	6	54	54	84	76	78	352
割合	1.7%	15.3%	15.3%	23.9%	21.6%	22.2%	100.0%
対前年増減数	-2	6	0	29	15	24	72
対前年増減比	-25.0%	12.5%	0.0%	52.7%	24.6%	44.4%	25.7%
建設業	4	12	18	22	18	23	97
割合	4.1%	12.4%	18.6%	22.7%	18.6%	23.7%	100.0%
対前年増減数	-1	-2	-1	12	0	-3	5
対前年増減比	-20.0%	-14.3%	-5.3%	120.0%	0.0%	-11.5%	5.4%
道路貨物運送	2	12	18	44	26	18	120
割合	1.7%	10.0%	15.0%	36.7%	21.7%	15.0%	100.0%
対前年増減数	1	5	1	7	1	6	21
対前年増減比	100.0%	71.4%	5.9%	18.9%	4.0%	50.0%	21.2%
小売業	5	14	6	21	39	38	123
割合	4.1%	11.4%	4.9%	17.1%	31.7%	30.9%	100.0%
対前年増減数	4	8	-8	8	19	14	45
対前年増減比	400.0%	133.3%	-57.1%	61.5%	95.0%	58.3%	57.7%
社会福祉施設	0	3	4	9	14	24	54
割合	0.0%	5.6%	7.4%	16.7%	25.9%	44.4%	100.0%
対前年増減数	-1	-2	0	1	-2	19	15
対前年増減比	-100.0%	-40.0%	0.0%	12.5%	-12.5%	380.0%	38.5%

(4) 経験年数別の状況

	1年以内	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超～10年以内	10年超～30年以内	30年超	総計
全産業	305	157	97	197	234	55	1,045
割合	29.2%	15.0%	9.3%	18.9%	22.4%	5.3%	100.0%
対前年増減数	66	8	0	59	63	5	201
対前年増減比	27.6%	5.4%	0.0%	42.8%	36.8%	10.0%	23.8%

2 労働災害の減少に向けた今後の対策の実施

群馬労働局管内の死傷者数は、平成24年から3年連続で増加しましたが、平成27年は減少し、やや落ち着いた状況になりましたが、平成28年上半年は大幅に増加しました。増加した主な要因は1月の平野部に降った雪の影響によるものでした。

このため、群馬労働局としては、大幅な増加を踏まえ、関係団体に対し労働災害防止に向けた緊急要請等を行ってまいりましたが、引き続き、労働災害の防止に向けて、災害の多い業種及び増加した業種に対する重点的かつ効果的な安全衛生指導の実施のほか、関係団体への要請等の取組を実施します。